

第 17 回 JWRC 水道講座のご案内

1. 主催 : 公益財団法人 水道技術研究センター
2. 協力 : Japan-YWP
<http://www.japan-ywp.site/index.html>
3. 日時 : 令和 4 年 9 月 12 日 (月) 14:00~16:00
4. 開催方法 : Web 開催 (Zoom アプリを利用)
5. プログラム (内容については一部変更する場合がございますので予めご了承下さい。)

受付開始 13:30~		
主催者挨拶	(公財) 水道技術研究センター	14:00~14:05
協力者挨拶	Japan-YWP	14:05~14:10
① 地方自治における水道事業の位置づけと課題	自治体法務ネットワーク 代表 (北九州市職員) 森 幸二	14:10~15:00 (発表 45 分, 質疑 5 分)
(休 憩) 10 分		
② 変革期にある下水道事業の現状と展望	東京大学大学院都市工学専攻 下水道システムイノベーション研究室 加藤 裕之	15:10~16:00 (発表 45 分, 質疑 5 分)

6. 定員 : 200 名
7. 参加対象者 : JWRC 会員、Japan-YWP 会員、水道事業体及び関連団体、学生
8. 参加費 : 無料
9. 申込方法
受講申込書を web ページよりダウンロードいただき、必要事項をご記入の上メール (kouza@jwrc-net.or.jp) にてお申込み下さい。定員になり次第締め切りますので、ご注意下さい。
10. 申込期限 : 令和 4 年 8 月 31 日 (水)
11. その他
 - ・ 新型コロナウイルス感染症等の状況、社会情勢を鑑み、本講座を Web での開催といたします。
 - ・ 単独の団体・所属からの申込者多数となる場合は、参加者数の調整をお願いすることがございます。

【 申込問合せ先 】
(公財) 水道技術研究センター 調査事業部 西崎・中野
TEL : 03-5805-0264
申込先 e-mail : kouza@jwrc-net.or.jp

講師プロフィール

森 幸二 講師（自治体法務ネットワーク代表）

➤ 略歴

昭和 62 年北九州市役所入職
自治体法務・政策の研修を実施している「自治体法務ネットワーク」代表
平成 29 年から地方自治研究機構各セミナー講師
令和 3 年から（一社）日本経営協会各セミナー講師
ほかに全国約 100 の自治体で法務・地方自治制度の講師を務める。

著書

「自治体法務の基礎と実践」、「指定管理者制度の実務」、「財産管理の実務」
「はじめての自治体法務テキスト」

➤ 講演にあたっての講師コメント

水道事業における経営改善などの大きな課題を検討するに当たって、まずは、地方自治制度における水道事業の法的なしくみを確認してみませんか。この研修はその機会です。
一つひとつの理解を積み重ねる研修です。難しい法律の話にはしませんので、みなさんに聞いていただければと思います。「役所の中で水道はどのように位置づけられているか」を丁寧に説明します。

加藤 裕之 講師（東京大学大学院都市工学専攻 下水道システムイノベーション研究室）

➤ 略歴

早稲田大学大学院理工学研究科修了後、昭和 61 年 4 月建設省下水道部に入省、その後、滋賀県下水道計画課長、日本下水道事業団計画課長、国土交通省下水道部下水道事業調整官、流域管理官、下水道事業課長等を歴任。退職後(株)日水コン・技術統括フェローを経て令和 2 年 4 月より東京大学大学院都市工学専攻下水道システムイノベーション研究室特任准教授。

博士（環境科学・東北大学） 内閣府地域活性化伝道師

主な著書

「コンセプト下水道 公共投資ジャーナル社 2021.5」
「フランスの上下水道経営 代表執筆者 日本水道新聞社 2020.5」
「新しい上下水道事業 再構築と産業化 共著（下水道部分の編集総括者）中央経済社、2018.8」
「3.11 東日本大震災を乗り越えろ「想定外」に挑んだ下水道人の記録 共著 日本水道新聞社、2013.2」

➤ 講演にあたっての講師コメント

低炭素・資源利用、PPP、ゲリラ豪雨など、多様な課題を抱える下水道事業の課題と展望について講演します。また、講演の中で、財政の考え方など水道との性格の違いや、DX についての持論もお話したいと考えています。